

事務事業名 民生委員運営事業

出力日：令和06年03月18日

キーコード：163

施策：	15	地域福祉の推進	財務コード	01030101-14-135
基本事業：	02	多様なニーズに対応する仕組みづくり	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	民生委員の充足率 身近な問題を相談する市の窓口を知っている市民の割合 相談できる相手や場所がある市民の割合		担当課	生活福祉課
			担当係	地域福祉担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
民生委員・児童委員			地域の身近な相談相手である民生委員・児童委員の候補者を推薦するために民生委員推薦会を開催する。民生委員法第8条に定められているもの。日時等を設定し、委員（定数14人以内）出席の上、民生委員・児童委員及び主任児童委員の候補者、一斉改選の地区推薦候補者が適任であるか審議し推薦する。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
民生委員法に定める民生委員推薦会設置により、後任候補者、3年ごとの一斉改選による候補者を審議し、厚生労働大臣（県知事）に推薦する。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	03年度 実績	04年度 実績	05年度 当初	06年度 要求	07年度 計画	08年度 計画	目標
民生委員数		人	130	147	147	147			150
5. コスト									
事業費		計	千円	0	249	180	177		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
一般		千円	0	249	180	177			
正職員人工数		人工	0.43	0.53	0.58	0.58			
正職員人件費		千円	3,406	4,096	4,533				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	3,406	4,345	4,713	177			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		令和4年度に一斉改選が行われ、また民生委員児童員協議会を地域コミュニティと揃え、7地区の民児協となり、民生委員定数は増加している。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	小さい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性		維持 見直し 廃止 事業終了				
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
民生委員推薦会委員の現委員は令和4年9月から令和7年8月まで、となっている。（任期3年）			備考・特記事項 or 進行管理欄						
			民生委員は、民生委員法により設置されており、民生委員法第8条の規程で定める民生委員推薦会が民生委員候補者を推薦することとなっている。						